

アマチュア無線をうけたいこと

■受講者

小玉 陸駆 様



■受講コース

「第四級標準コース」

ぼくがアマチュア無線をとろうとしたきっかけは、知り合いがとるときいたからです。

アマチュア無線って聞いたこともなかったので、どんなしかなのか調べました。しかくがとれると、知り合いや知り合いではない人も、そして、世界中の人と話せたりできると知りました。

電話は知り合いとしかできないのに、無線はしかくがあればどんな人とも話ができるし、インターネットなどでは、悪口など言ってもだれが言ったかわからないけれど、無線は自分のコールサインがあるから悪口などは言えず、楽しく話せるし、通話料が無料だからとりたくなりました。

しかくをとりたいのですが、不安だったので、中学生以下対象の三日間講習にしました。

とてもゆっくり、やさしく、ていねいに教えて下さったので、この講習会にしてよかったです。三級もとりたいです。

講習会を終えて

■受講者

菅野 雄史 様



■受講コース

「第四級標準コース」

僕がこのアマチュア無線技士の資格を取ろうと思った理由は、行きたい高校に無線部があり、この資格があれば、内申書に良い評価がつくかもしれないという浅い考えからでした。

しかし、申し込んだ後は、「難しかったらどうしよう、受からなかったらどうしよう。」と不安でいっぱいでした。

でも当日集まった受講者は、ほとんどが僕より年下の小学生。みんな楽しそうに席に着いているのを見て、これまでの不安が一気に吹き飛びました。

二日間の授業も、とても分かり易く教えていただきました。低学年の子も、しっかりと先生の話聞いていて感心しました。確認テストでもしっかり解答でき、自信もつきました。合格するかは、まだ分かりませんが、次は三級にチャレンジしてみたいと思いました。

この資格は趣味のものであり、仕事では使えないそうですが、災害時にボランティアで連絡を取り合うお手伝いをしたと聞き、いざという時に人の役に立つ立派な資格だと思いました。早く通信をしてみたいです。本当にありがとうございました。

■受講者

高階 翔太郎 様



■受講コース

「第四級標準コース」

僕が（アマチュア無線技士養成講座 第四級標準コース）に参加しようと、思った理由は、父が無線交信している姿、海外から届く無線交信記録の葉書を見て、（自分でもやってみたい!）と思ったからです。

三日間の講習会は、長い時間で難しい内容でした。それで、受かるかどうか不安でしたが、先生が出やすい問題や覚え方を教えてくださいました。間違えた問題ではわかるまで説明してもらいました。すると、だんだん自信が持てるようになりました。

また、会場に、キャンピングカーが来て、乗せていただきました。キャンピングカーは、車の上にテントがつんであり、少し暑かったけれど、自分の部屋ができたみたいで、すごかったです。そして、運転席のとなりに無線機が置いてあり、かっこよかったです。また、自分も使ってみたいです。

その結果、無事4級に受かることができました。そして、後日免許証が、送られてきてお父さんが持っている昔の免許証と比べると、僕が持っている免許証に富士山の模様が、描かれていて、すごいと思い、また、嬉しかったです。

次は、3級を受けて、受かりたいです。それにはモールス信号を覚えなければいけないので、がんばりたいです。